

# ボランティアについて考える

教科・領域 道 徳

実施可能学年 5・6年

## 総合的な学習の時間と関連を図った道徳の授業

ここで紹介する実践「ボランティアって」は、総合的な学習の時間と関連を図っている。ボランティアにかかわる単元「人にやさしい町づくり」の学習の流れと道徳の時間との関連は次のとおりである。

### 総合的な学習の時間と道徳の時間との関連

- ・「人にやさしい町」って、お年よりにとっても障害のある方にとっても住みやすい町のことだな。

高齢者や車いすの疑似体験をしてみよう

- ・アイマスクでは、介助の人を信頼すると少し気が楽になったよ。

【道徳の時間】 主題名 勇気が大切 2-(2)  
だれに対しても思いやりの心もち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を養う。

私たちの町は、人にやさしいかどうか調べよう

- ・地域の人にインタビューして、私たちの町のよいところや不便なところが分かった。
- ・今度は、私たちができることに取り組んでいこう。

【道徳の時間】 主題名 働くということ 4-(4)  
働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役立とうとする態度を養う。

- ・点字を習って、点字でバス停の時刻表を作りたいな。

- ・一人暮らしの高齢者の家を訪問しよう。



(点字の学習)

- ・公園の不備なところを修理するぞ。

高齢者福祉にかかわる活動

障害者福祉にかかわる活動

環境面にかかわる活動

## 道徳の授業「ボランティアって」

本時の導入では、目の不自由な方から届いた手紙を紹介し、これまで総合的な学習の時間に取り組んできた福祉・ボランティア活動を想起させた。

次に、資料「私たちの小さな駅」を読んだ。この資料は、八戸線のK駅という無人駅で、地域社会のために掃除をする主人公とその家族とを描いたものである。

そして、厳しい寒さや苦しさに負けそうになりながらも、それを乗り越えて雪かきをする主人公の心情を考えさせていくために、意見を出し合った。



なぜ、主人公はボランティアを続けることができたのでしょうか。

主人公は、みんなに感謝されるからボランティアを続けたのだと思います。



ボランティアをすることで、自分が満足するからじゃないのかなあ……。



(主人公の心情を考える)

### キャリア教育の観点から

道徳の時間の学習内容には、「働くことの意義」「社会に奉仕する喜び」などがあります。これらはキャリア教育と直接かかわりがあります。実感を伴った学習にするためには、この事例のように、総合的な学習の時間と関連付けたり、ゲストティーチャーによりその体験を焦点化したりするなどの工夫が考えられます。

子どもたちからは、

- ・みんなが喜んでくれるから
- ・感謝の言葉をかけてもらえるから
- ・自分からがんばろうと決めたことだから
- ・気持ちがいいから

などの意見が出された。そして、それぞれの考えについて話し合いを続けた。

意見が一とおり出た後、ゲストティーチャーの話をきいた。自分たちが出した意見への感想とボランティア体験などについて

の話があり、子どもたちは熱心に聞き入っていた。授業の感想から、実践的意欲が育ちつつあると考えている。



(ゲストティーチャー)

### 授業の感想より

私もTさん(ゲストティーチャー)の言われるとおりだと思います。4つから選ぶとき、困りました。声をかけてもらったり、人の役に立てたりして、気持ちがいいと思います。私も少し手話を知っています。それで、ボランティアを今度からでもがんばってみようかなと思います。

人にやさしい町や住みよい町は、だれかが苦労してやっていることで、だれかがやらないと何も始まらないと思いました。自主的にやるのが大切だと知り、私も続けていこうと思いました。

## 実践後の考察

### 1 実践意欲の高まり

この道徳の時間は、様々な体験を踏まえ、道徳的価値に気付き、その意味や大切さについて考える「かなめの時間」としての役割を担っている。

そこで、総合的な学習の時間と関連を図るために、ボランティア体験を想起させたり、ボランティア活動に取り組んでいるゲストティーチャーとの出会いを設定したりした。

このことにより、互いに助け合うことよさを再確認し、自らの意思で前向きにボランティアに取り組もうとする実践への意欲を高めることができた。

### 2 ボランティア活動への発展

道徳の時間に高まった実践への意欲を、総合的な学習の時間に、ボランティア活動として実現することができた。

具体的には、バス停の時刻表に点字を取り付けたり、一人暮らしの高齢者宅を何度も訪問したり、

壊れたベンチを修理するよう市役所に依頼したりするなど、様々な活動に取り組んだ。



(環境整備に取り組む)

(協力：下松市立東陽小学校)